

産業廃棄物処分業許可申請書 〇〇年〇〇月〇〇日 鹿 児 島 市 長 殿	
申 請 者 住 所 鹿児島市山下町〇〇-〇 氏 名 株式会社 〇〇〇〇 代表取締役 〇〇〇〇 （法人にあつては、名称及び代表者の氏名） 電話番号 〇 9 9 - 〇 〇 〇 - 〇 〇 〇 〇	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第6項の規定により、産業廃棄物処分業の許可を受けた いので、関係書類及び図面を添えて申請します。	
事業の範囲（処分の方法ごとに区分して取り扱う産業廃棄物の種類（当該産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、その旨を含む。）を記載すること。）	中間処理（破碎） 産業廃棄物の種類 ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類、以上 2種類 （これらのうち特別管理産業廃棄物であるものを除く。）
事務所及び事業場の所在地	事務所 鹿児島市山下町〇〇-〇 電話番号 099-000-000
	事業場 鹿児島市谷山〇〇〇-〇 電話番号 099-000-000
事業の用に供するすべての施設（施設ごとに種類、設置場所、設置年月日、処理能力、許可年月日及び許可番号（産業廃棄物処理施設の設置の許可を受けている場合に限る。）を記載すること。）	中間処理（破碎）施設（〇〇式破碎機 〇〇製作所製 B0000型） 設置場所：鹿児島市谷山〇〇〇-〇 設置年月日：〇〇年〇〇月〇〇日 処理能力：〇〇t/時（稼働時間〇〇時間/日） 〇〇〇t/日 許可年月日：〇〇年〇〇月〇〇日 許可番号：廃指第〇〇〇号
保管を行う場合には、保管を行うすべての場所の所在地、面積、保管する産業廃棄物の種類（当該産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、その旨を含む。）、処分等のための保管上限及び積み上げることができる高さ	所在地：鹿児島市谷山〇〇〇-〇 産業廃棄物の種類：ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、 がれき類、以上2種類 保管上限：〇〇〇t 積み上げることができる高さ：〇〇m
事業の用に供する施設の処理方式、構造及び設備の概要	処理施設の種類：中間処理施設（〇〇〇の破碎） 設置場所：鹿児島市谷山〇〇〇-〇 設置年月日：〇〇年〇〇月〇〇日 処理能力：〇〇t/時（〇〇時間） 〇〇〇t/日 廃棄物の種類：ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、 がれき類、以上2種類 処理施設の処理方式及び設備の概要：〇〇式破碎機（施設）により ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類を破碎し、 再生材を製造する。 ※ 別紙作成による添付にて可
※ 事 務 処 理 欄	

(第3面)

発行済株式総数の100分の5以上の株式を有する株主又は出資の額の100分の5以上の額に相当する出資をしている者（申請者が法人である場合において、当該株主又は出資をしている者がいるとき）

発行済株式の 総数	500 株		出資の額	
(ふりがな) 氏名又は名称	生 年 月 日	保有する株式の数 又は出資の金額	本 籍	
		割 合	住 所	
やました × × 山下 △△	S20. 1. 1	400株	鹿児島市中央町〇〇番〇号	
		80%	鹿児島市山下町〇〇番〇号	
やました × × 山下 □□	S22. 12. 1	100株	鹿児島市中央町〇〇番〇号	
		20%	鹿児島市山下町〇〇番〇号	

令第6条の10に規定する使用人（申請者に当該使用人がある場合）

(ふりがな) 氏 名	生年月日	本 籍
	役職名・呼称	住 所

備 考

- ※欄は記入しないこと。
- 「法定代理人」の欄から「令第6条の10に規定する使用人」までの各欄については、該当するすべての者を記載することとし、記載しきれないときは、この様式の例により作成した書面に記載して、その書面を添付すること。
- 「役員」の欄に記載する役員とは、業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいい、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、法人に対し業務を執行する社員、取締役又はこれらに準ずる者と同様以上の支配力を有するものと認められる者を含む。
- 都道府県知事が定める部数を提出すること。

※手数料欄